

WindowsNTサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver.5.12R06 → Ver.5.12R07)

2002年12月26日
松下システムソリューションズ(株)

・WindowsNTサーバー版 が Ver.5.12R07 にバージョンアップしました。
変更点は以下のとおりです。

機能改善

GlobalDoc

up_e140

更新フラグの解除を文書の更新権を持つユーザーが実行可能になりました。更新権を持つユーザーを処理可能にするには、サーバー環境設定ファイルを変更後、再起動する必要があります。詳細は、運用マニュアルをご参照ください。

不具合修正

GlobalWare Mail

up_50c1

メンバーがないグループを指定した場合、0x0501「宛先のコードが正しくありません」のエラーになる不具合を修正しました。

GlobalFlow

up_fb30

起案前保留が実施された場合、起案前保留時に通知メールに記載される帳票URLを、確定するように修正しました。通常の起案では、起案時に帳票URLを確定します。※1

up_fb30

チェックBOXを使用する帳票で、プロセスの分岐が正常に動作しない不具合を修正しました。※1

up_f840

プロセスのインスタンス登録・更新時に不整合を起している物をチェックし、エラーを表示する様に修正しました。※1

nwf_bg

期限切れ時の強制遂行で完了した時に書類の状況が完了にならない不具合を修正しました。

GlobalForum

up_e430

完全削除されたデータ以降が表示されない不具合を修正しました。

GlobalDoc

up_e4a3

文書検索でエラーが発生した場合にエラー情報が正しく返らない不具合を修正しました。

グループ一覧

up_f271
up_f273

最上位階層のグループ一覧のとき選択されていない管理地域分の表示をしないように修正しました。

ツールキット

tk_ucug

tk_ucugで「フォワードしない」に設定した場合に、コピーフォワードが変更されない不具合を修正しました。

tk_ruser

tk_ruser NT版で認証IDデータが不正に取得される不具合を修正しました。

文書変換ゲートウェイ関連プロトコル

up_6a43

文書変換対象が電子ファイルの場合、文書変換要求レコード(LA60)から処理済み要求を削除できない不具合を修正しました。

※1 WebクライアントVer2.3R04の対応が必要